

平成 19 年度第 2 回秩父市地域公共交通会議 会議録

とき

平成 19 年 11 月 14 日（水）午後 1 時 30 分～

ところ

秩父市歴史文化伝承館 5 階第 1 会議室

出席者

委員 12 名（欠席 2 名）、事務局 6 名

内容

1. 開会

2. 会長あいさつ（会長：田代副市長）

3. 議事（議長：会長）

（1）浦山地区市町村運営有償運送の登録について

第 1 回会議において次回会議までに調整するとされた 3 つの項目について、調整状況を事務局から報告。

1. 西武観光バス浦山常盤橋線との競合に関する調整

- ・ 運賃については、初乗りを 200 円とした。市内・影森ゾーンと浦山ゾーンの 2 ゾーン制とし、同一ゾーン内は 200 円、ゾーンをまたぐ区間は 300 円とする。
- ・ 小学生は半額、小学生未満は無料とし、スクールバスとしての利用は無料とする。
- ・ 経路については、市内（浦山常盤橋）線と久那線の再編を進めていく方向で、今後協議を進める。

2. タクシー業界との、経路等に関する調整

- ・ 運行経路は現行バスと同じ「秩父駅前～浦山大日堂」とするが、早朝浦山大日堂発の一番のみ、市立病院まで運行する。

3. 休校日下り 3 便など、運行時刻に関する調整

- ・ 下校時刻の関係から、前回提案は曜日毎に異なる運行時刻となっていた。分かりにくく不便であるという意見があったことから、教育委員会や学校と調整し、利便性を考慮した、わかりやすいダイヤに統一した。
- ・ 通学日と休校日の 2 通りのダイヤになるが、登下校便以外の時刻は毎日ほぼ同じ時刻となるため、休校日の下り最終便については通学日と同一時刻とした。

■運行概要（案）

運行経路：秩父駅前～浦山大日堂（現行路線バスと同じ）

※「押堀」～「川尻」間に、「（仮称）旭町公会堂入口」バス停を新設

※川俣・毛附地区は旧道を運行

※1 日 1 本（浦山→市内）のみ、市立病院まで運行

運行本数：〔通学日〕浦山 → 市内 4 本（うち 1 本はスクールバス混乗）

市内 → 浦山 4～5 本（うち 1～2 本はスクールバス混乗）

※休校日はスクールバスは運休

使用車両：定員 12～15 人程度の小型バス車両

運賃：ゾーン制運賃（市内・影森ゾーン、浦山ゾーンの 2 ゾーン）

同一ゾーン内：200 円、ゾーンをまたぐ区間：300 円

※小学生は半額、小学生未満は無料

※スクールバスとしての利用は無料

■関係者間の同意

⇒委員間での意見交換・協議の結果、秩父市地域公共交通会議として、市営有償運送を行うことが必要であるとの合意に至った。

4. その他

■今後の予定

今回協議が調ったため、12 月市議会（11 月 30 日開会）に関連条例案を上程し、議決を経て、国土交通省の登録申請や既存路線バス関連の手続きを順次進めていく。

5. 閉会